

HI 盃選手権試合・全三菱庭球大会戦績表

I. 復活前

回数	年 度	開催地	委員長	HI盃	関東関西戦	
					回数	勝者
	1916 大正5	神 戸			1	雨天の為中止
	1917 大正6	東 京			2	記録なし
	1918 大正7	神 戸			3	米騒動の為中止
	1919 大正8	名古屋			4	記録なし
	1920 大正9	名古屋			5	記録なし
	1921 大正10	東 京			6	関東
	1922 大正11	名古屋		10月カップ創設 軟式から硬式へ	7	記録なし
1	1923 大正12	東 京	河手捨二 (商事取締役)	岩永侃爾(門司・鉱業)	8	関西 7-5
2	1924 大正13	神 戸	山口泉吉 (重工神戸造船所長)	青木岩雄(東京・銀行)	9	関東 9-6
3	1925 大正14	名古屋	松本辰三郎 (内燃名古屋製作所長)	扇山正男(名古屋・内燃)	10	関東 9-4
4	1926 大正15	東 京	荘田達弥 (造船研究所長)	岩永侃爾(東京・鉱業)	11	関東 12-3
5	1927 昭和2	神 戸	徳大寺則麿 (重工神戸造船所長)	青木岩雄(東京・銀行)	12	関東 10-5
6	1928 昭和3	東 京	三好重道 (製鉄取締役)	神田道朝(関西・保険)	13	関東 8-7
7	1929 昭和4	神 戸	山室宗文 (銀行常務取締役)	青木岩雄(関東・銀行)	14	関西 10-5
8	1930 昭和5	東 京	荘田達弥 (造船研究所長)	牧野 元(関東・航空)	15	関東 8-6, 1分
9	1931 昭和6	神 戸	徳大寺則麿 (重工神戸造船所長)	牧野 元(関東・航空)	16	関西 12-2, 1分
10	1932 昭和7	東 京	三好重道 (製鉄取締役)	志村彦七(中京・航空)	17	関西 8-7
11	1933 昭和8	神 戸	田中金之助 (倉庫取締役)	後藤 長(中京・航空)	18	関西 12-3
12	1934 昭和9	名古屋	本間亀吉 (電機名古屋製作所長)	後藤 長(中京・重工)	19	関東 11-4
13	1935 昭和10	東 京	佐藤梅太郎 (合資参与総務課長)	後藤 長(中京・重工) 決勝は5→3セットマッチへ	20	関東 10-5
14	1936 昭和11	神 戸	玉井喬介 (重工社長)	石井小一郎(関東・地所)	21	関西 8-6, 1分
15	1937 昭和12			中止	22	
16	1938 昭和13	東 京	間 四郎 (電機常務取締役)	志村彦七(中京・重工)	23	関西 8-7
17	1939 昭和14	名古屋	後藤直太 (重工取締役)	志村彦七(中京・重工)	24	雨天中止
18	1940 昭和15	東 京	間 四郎 (電機常務取締役)	中野文照(関東・鋼材) <ダブルス> 熊谷一彌・関沢房豊	25	関西 9-6
19	1941 昭和16			中止	26	中止
20	1942 昭和17	東 京	間 四郎 (電機常務取締役)	林 新緑(関西・電機) <ダブルス> 田村亮・扇山忠男	27	記録なし

Ⅱ. 復活後

回数	年 度	開催地	委員長	HI盃		120才 トーナメント	女子 ダブルス	東西対抗試合
1	1952 昭和27	東 京	石黒俊夫 (本社精算人)	藤倉五郎 (金商)	100才→	岩崎彦彌太・ 山岸成一		関東 10-3, 3分
2	1953 昭和28	神 戸	藤井深造 (新重工社長)	藤倉五郎 (金商)		住友・池上 (電機)		関東 13-6
3	1954 昭和29	名古屋	高杉普一 (電機社長)	藤倉五郎 (金商)		富田・河尻 (金属・金商)		関東 19-5
4	1955 昭和30	東 京	石黒俊夫 (地所社長)	藤倉五郎 (金商)		西・神田 (商事・海上)		関西 18-12
5	1956 昭和31	大 阪	古村誠一 (金属鋳業社長)	藤倉五郎 (金商)		西・服部 (商事・新重工)		関西 19-13, 1分
6	1957 昭和32	東 京	高垣勝次郎 (商事社長)	藤倉五郎 (金商)		藤島・森野 (銀行・海上)		関東 21-17
7	1958 昭和33	大 阪	伊藤保次郎 (鋳業社長)	寺岡健吾 (化成)	105才→	石井・高萩 (地所・鋳業)		関西 23-14
8	1959 昭和34	東 京	佐藤 尚 (造船社長)	石黒 修 (電機)		雨天中止		雨天中止
9	1960 昭和35	東 京	桜井俊記 (重工社長)	石黒 修 (電機)		鈴木・山岸 (金属・商事)		関西 21-17
10	1961 昭和36	東 京	柴田周吉 (化成社長)	石黒 修 (電機)		石井・武井 (地所)		関東 24-21
11	1962 昭和37	大 阪	浜川友十郎 (倉庫社長)	石黒 修 (電機)		樋口・古矢 (銀行)		関東 23-22
12	1963 昭和38	東 京	宇佐美 洵 (銀行頭取)	石黒 修 (電機)	110才→	中山・山岸 (金属・商事)		関東 26-19
13	1964 昭和39	東 京	藤岡信吾 (石油社長)	石黒 修 (電機)		大淵・塚田 (地所)		関東 29-18
14	1965 昭和40	東 京	千頭暎臣 (信託社長)	藤井道雄 (電機)		山岸・柴田 (商事・化成)		関東 27-23
15	1966 昭和41	大 阪	藤野忠次郎 (商事社長)	藤井道雄 (電機)		樋口・一法師 (銀行・商事)		関東 36-17
16	1967 昭和42	東 京	河野文彦 (重工社長)	山岸 孝 (明生)		浅田・塚田 (銀行)		関東 41-18
17	1968 昭和43	東 京	野村義門 (重工顧問)	山岸 孝 (明生)		大藤・山岸(二) (セキト・商事)		関東 36-22
18	1969 昭和44	東 京	有吉義彌 (郵船社長)	藤井道雄 (電機)		岩倉・山岸(二) (郵船・商事)		関東 39-28
19	1970 昭和45	東 京	牧田与一郎 (重工社長)	山岸 孝 (明生)		堤・塚田 (銀行)		関東 33-24, 13
20	1971 昭和46	東 京	田実 涉 (銀行会長)	大日方昭太 (海上)		岡本・三好 (金属)		関東 42-28
21	1972 昭和47	東 京	藤野忠次郎 (商事社長)	藤井道雄 (電機)		河尻・藤倉 (金商)	島野・青井 (海上・重工)	関東 43-31
22	1973 昭和48	東 京	中田乙一 (地所社長)	山岸 孝 (明生)		雨天中止	原・市井 (海上)	雨天中止
23	1974 昭和49	東 京	古賀繁一 (重工会長)	宮川善文 (大日)		雨天中止	小畠・塚本 (電機)	雨天中止
24	1975 昭和50	東 京	古賀繁一 (重工会長)	辻本 豊 (レイヨン)		田中・寛 (重工)	島野・塚本 (海上・電機)	関東 41-35, 1分
25	1976 昭和51	東 京	古賀繁一 (重工会長)	有沢三治 (油化)		雨天中止	島野・塚本 (海上・電機)	雨天中止
26	1977 昭和52	東 京	古賀繁一 (重工相談役)	藤井道雄 (電機)		北岡・高橋 (電機)	針谷・中井 (重工)	関東 54-28
27	1978 昭和53	東 京	古賀繁一 (重工相談役)	藤井道雄 (電機)	115才→	関口・西尾 (重工)	三枝・堀毛 (電機)	関東 44-37, 1分
28	1979 昭和54	東 京	古賀繁一 (重工相談役)	藤井道雄 (電機)		御供・林田 (重工・製鋼)	西浦・三枝 (電機)	関東 49-33
29	1980 昭和55	東 京	古賀繁一 (重工相談役)	小柳健一 (商事)		吉岡・佐久間 (カタ・重工)	作山・植村 (化成)	関東 41-20, 21分

回数	年 度	委員長	HI盃	130才 トーナメント	120才 トーナメント	女子 ダブルス	東西 対抗戦
30	1981 昭和56	古賀繁一 (重工相談役)	小柳健一 (商事)		櫛原・古賀 (化成・樹脂)	作山・植村 (化成)	関東 49-33
31	1982 昭和57	田部文一郎 (商事会長)	武田 彰 (商事)	130才↓	中野・高橋 (電機)	島野・今井 (海上・重工)	関東 40-37, 5分
32	1983 昭和58	田部文一郎 (商事会長)	辻本 豊 (レイヨン)	安川・吉岡 (キャタ)	北岡・中野 (電機)	島野・今井 (海上・重工)	関東 33-27, 22分
33	1984 昭和59	田部文一郎 (商事会長)	辻本 豊 (レイヨン)	末延・関口 (重工)	妹尾・青木 (銀行)	島野・今井 (海上・重工)	関東 47-34, 1分
34	1985 昭和60	田部文一郎 (商事会長)	辻本 豊 (レイヨン)	小西・富取 (銀行)	原田・佐久間 (商事・重工)	島野・今井 (海上・重工)	関東 48-34
35	1986 昭和61	田部文一郎 (商事会長)	沢 英樹 (化成)	関口・高田 (重工)	御供・青木 (重工・銀行)	島野・今井 (海上・重工)	関西 46-38
36	1987 昭和62	鈴木永二 (化成会長)	沢 英樹 (化成)	原田・川崎 (商事・石油)	高橋・鈴木 (電機)	島野・今井 (海上・重工)	関東 46-37
37	1988 昭和63	鈴木永二 (化成会長)	昭和天皇御病気の為中止				
38	1989 平成元	鈴木永二 (化成会長)	岩原慎二 (化成)	川崎・筧 (石油・自工)	貴志・庄野 (化成)	芥川・善積 (化成)	関東 45-39
39	1990 平成2	鈴木永二 (化成会長)	辻本 豊 (レイヨン)	原田・上田 (商事)	豊福・金子 (化成・郵船)	芥川・善積 (化成)	関東 50-31, 3分
40	1991 平成3	飯田庸太郎 (重工会長)	藤井 淳 (商事)	古賀・櫛原 (化成)	瀬口・須藤 (化成・重工)	佐野・溝口 (化成・海上)	関東 28-21, 35分
41	1992 平成4	飯田庸太郎 (重工会長)	藤井 淳 (商事)	坂尾・伊丹 (キリン)	瀬口・福井 (化成)	佐野・溝口 (化成・海上)	関東 49-29, 6分
42	1993 平成5	飯田庸太郎 (重工会長)	辻本 豊 (レイヨン)	山田・宮本 (アルミ)	青木・荒木 (銀行)	善積・溝口 (化成・海上)	関東 52-32
43	1994 平成6	飯田庸太郎 (重工会長)	田村太郎 (商事)	川崎・上田 (石油・商事)	山口・高見 (レイヨン)	前田・早川 (化学)	関東 38-28, 18分
44	1995 平成7	飯田庸太郎 (重工相談役)	杉本長太郎 (化学)	雨天中止	雨天中止	金子・坂田 (明生)	雨天中止
45	1996 平成8	飯田庸太郎 (重工相談役)	渡辺 啓 (化学)	伊丹・好士 (キリン)	山守・田中 (化学)	金子・坂田 (明生)	関東 47-37
46	1997 平成9	藤村正哉 (マテリアル会長)	長谷川 寛 (電機)	雨天中止	雨天中止 120才	渡辺・工藤 (明生)	雨天中止
47	1998 平成10	藤村正哉 (マテリアル会長)	古村賢紀 (電機)	川崎・櫛原 (石油・化学)	小杉・大日方 (銀行)	渡辺・杉山 (明生)	関東 52-32
48	1999 平成11	藤村正哉 (マテリアル会長)	塚原 識 (銀行)	花岡・沼田 (電機)	浦中・梅沢 (化学)	瀧澤・小柳 (化学)	関東 49-34, 1分
49	2000 平成12	藤村正哉 (マテリアル会長)	塚原 識 (銀行)	平岡・土肥 (重工・電機)	初澤・池田 (電機)	瀧澤・小柳 (化学)	関西 42-41, 1分
50	2001 平成13	藤村正哉 (マテリアル相談役)	古村賢紀 (電機)	沼田・榊井 (電機)	岡崎・石山 (石油)	瀧澤・小柳 (化学)	関東 47-27
51	2002 平成14	藤村正哉 (マテリアル相談役)	塚原 識 (銀行)	宮田・須藤 (重工)	瀧口・梅沢 (化学)	瀧澤・小柳 (化学)	関西 41-31
52	2003 平成15	藤村正哉 (マテリアル相談役)	古村賢紀 (電機)	宮田・竹部 (重工・キリン)	神田・小杉 (銀行)	瀧澤・小柳 (化学)	関西 26-20
53	2004 平成16	岸 暁 (銀行相談役)	古村賢紀 (電機)	雨天中止	雨天中止	今城・吉井 (海上)	雨天中止
54	2005 平成17	岸 暁 (銀行相談役)	古村賢紀 (電機)	池田・片寄 (電機)	毎野・西 (商事)	安井・星 (生命)	関東 28-23

回数	年 度	委員長	HI盃	130才 トーナメント	120才 トーナメント	女子 ダブルス	男子 ダブルス	東西 対抗戦
55	2006 平成18	岸 暁 (銀行相談役)	古村賢紀 (商事)	佐伯・津田 (SCM・重工)	出口・近藤 (重工)	市川・原 (海上)	江頭・塩谷 (生命)	関東 16-9
56	2007 平成19	岸 暁 (銀行相談役)	前田信二 (銀行)	瀧口・高見 (化学・レイソ)	藤井・吉田 (電機)	深田・清水 (銀行)	武井・若月 (銀行)	関西 19-6
57	2008 平成20	岸 暁 (銀行相談役)	中原健一郎 (商事)	若菜・茅本 (重工・化学)	鈴木・君塚 (海上)	安井・伊藤 (生命)	黒崎・鳥山 (商事)	関西 14-11
58	2009 平成21	井手明彦 (マテリアル社長)	藤田瑞飛 (生命)	出口・淀川 (重工)	瀧口・矢野 (化学)	古賀・加藤 (生命)	細江・佐藤 (生命・海上)	関東 13-12

回数	年 度	委員長	HI盃	女子 シングルス	140才 トーナメント	120才 トーナメント	女子 ダブルス	男子 ダブルス	東西 対抗戦
59	2010 平成22	井手明彦 (マテリアル会長)	藤田瑞飛 (生命)		近藤・淀川 (重工)	小野・赤沼 (硝子)	伊藤・五十嵐 (生命)	渡辺・瀬野 (電機)	関西 13-12
60	2011 平成23	井手明彦 (マテリアル会長)	藤田瑞飛 (生命)		高橋・金子 (硝子)	後藤・古屋 (電機)	古賀・松重 (生命)	星村・狩谷 (生命)	関東 16-9
61	2012 平成24	井手明彦 (マテリアル会長)	藤田瑞飛 (生命)		東・淀川 (重工)	伊藤・矢野 (化学)	五十嵐・鍋谷 (生命)	星村・狩谷 (生命)	関西 13-12
62	2013 平成25	井手明彦 (マテリアル会長)	福田健司 (電機)	140才→	東・田中 (重工)	赤沼・本間 (硝子)	五十嵐・鍋谷 (生命)	廣田・横山 (電機)	関西 11-8
63	2014 平成26	井手明彦 (マテリアル会長)	田川翔太 (海上)	鍋谷昌栄 (生命)	田中・永田 (重工)	近藤・矢野 (化学)	奥間・関 (銀行)	神谷・星野 (麒麟)	関西 11-8
64	2015 平成27	井手明彦 (マテリアル相談役)	古田陸人 (マテリアル)	木川里奈 (生命)	織田・藤井 (商事・電機)	堀田・多屋 (海上)	松田・泉水 (生命)	駒田・廣田 (電機)	関東 12-11
65	2016 平成28	井手明彦 (マテリアル相談役)	田川翔太 (海上)	松本千広 (生命)	江口・近藤 (化学)	本間・半田 (硝子)	松田・泉水 (生命)	上村・尾形 (生命)	関東 16-9
66	2017 平成29	大宮英明 (重工会長)	田川翔太 (海上)	松本千広 (生命)	雨天中止	雨天中止	雨天中止	高山・野田 (生命)	雨天中止
67	2018 平成30	大宮英明 (重工会長)	田川翔太 (海上)	田中文彩 (生命)	東・前田 (重工・ケミカル)	宮川・伊藤 (重工)	本郷・森 (生命)	高山・野田 (生命)	関東 13-10
68	2019 令和元	大宮英明 (重工相談役)	台風影響により中止						
69	2020 令和2	大宮英明 (重工相談役)	COVID-19影響により中止						
70	2021 令和3	大宮英明 (重工相談役)	COVID-19影響により中止						
71	2022 令和4	大宮英明 (重工相談役)	田形諒平 (生命)	足立真美 (生命)	大塩・茂木 (銀行)	牧村・間野 (重工)	米原・清水 (生命)	浦上・井上 (海上)	中止
72	2023 令和5	大宮英明 (重工相談役)	田形諒平 (生命)	足立真美 (生命)	牧村・田畑 (重工)	福田・間野 (重工)	米原・清水 (生命)	安上・名越 (海上)	関東 10-3
73	2024 令和6	隅修三 (海上相談役)	田形諒平 (生命)	足立真美 (生命)	東城・加藤 (海上・電機)	吉田・峰 (重工)	中村・清水 (生命)	中村・大田 (電機)	関東 7-6
74	2025 令和7	隅修三 (海上相談役)	田形諒平 (生命)	竹本萌乃 (生命)	浅葉・加藤 (電機)	長谷川・広瀬 (ケミカル)	三浦・清水 (生命)	中村・大田 (電機)	雨天中止

注. 第30回大会以降の開催地はすべて東京

140才は第62回大会から開催（従来は130才として開催）

女子シングルスは第63回大会から開催